

社協だより

発行：住吉台地区社協
令和4年8月1日
発責：濱岡みち子
令和No.2

小学生と笠松会の皆さんがグラウンド・ゴルフで交流しました。

去る5月23日、児童センターの子どもたちと笠松会の皆さんで、グラウンド・ゴルフを楽しみました。グラウンド・ゴルフが初めての子供たちがほとんどで、クラブの持ち方、使い方、玉の転がし方などをお爺ちゃん・おばあちゃんに教えてもらい歓声を上げていました。



第53回ふれあいサロンを開催しました。



令和4年7月3日（日）午前10時より、住吉台小学校体育館において、「ふれあいサロン」を開催しました。

当日は、猛暑の中約90名の皆様にお集まり頂き、サキソフォンとピアノの生演奏に、しばし暑さを忘れ聴き入りました。

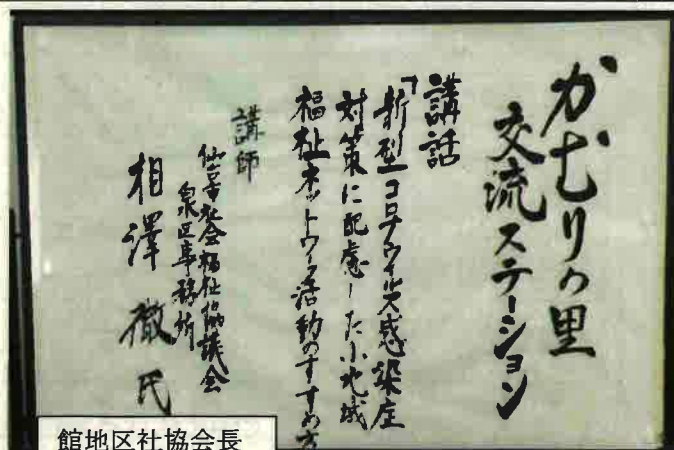
また、根白石地域包括支援センターによる「特殊詐欺被害防止」の寸劇で、特殊詐欺に遭わないための心構えなどを学習しました。

今回は、12月4日（日）です。
お楽しみに!!

★ かむりの里交流ステーションが開催されました 6月4日（土）

館地区社協・西部地区社協・住吉台地区社協の3地区合同で学習会、交流会を開催しました。この催しは初めての試みで、第一回目のこの日は、歴史的建造物の「根白石小学校」の見学、「新型コロナウイルス感染症対策に配慮した小地域福祉ネットワーク活動のすすめ方」と題して、仙台市社協泉区事務所の相澤徹様の講話、そして3地区の交流を図りました。

この交流会開催当たり、根白石市民センター、根白石地域包括支援センターの皆様にご支援を頂きました。今後の活動に期待したいをしたいと思います。



館地区社協会長
渋谷 様 直筆

小学4年生が福祉の学習会に挑戦！

住吉台小学校の4年生が6日間に亘る福祉の学習会に挑戦しました。

6月1日の「目の不自由な方の暮らし」を皮切りに、「認知症サポーター講座」・「ロコモ体操」・「高齢者疑似体験」・「車いす体験」・「車いす生活者の体験談を聞く」など6回もの福祉の学習会にチャレンジしました。「高齢者疑似体験」では、歳をとると体が思うように動かないんだね・・・とか、目も見えにくくなるんだね・・・などの声が聞かれました。

この学習会を通して、更に優しい子どもに育ってほしいと願っています。



高齢者体験

ロコモとは？

「ロコモティブシンドローム」の略で、身体の運動機能が低下することを指します。「ロコモ体操」は、運動機能低下を防ぐため考案された運動です。



ロコモ体操



車いす体験



防災・減災学習会を開催します

- (1) 日時：令和4年9月25日（日）10：00～
- (2) 場所：根白石市民センター ホール
- (3) 内容：講演「東日本大震災「逆境をのり越えて」～雄勝中学校の実録から～」
講師：佐藤淳一 氏 東日本大震災時 雄勝中学校校長

介護予防運動 自主グループ

東1丁目	ぞうさんクラブ	第2・4火曜日 東1集会所	東5丁目	さくらクラブ	第1月曜日 東5集会所
東2丁目	楽々クラブ	第2・4水曜日 東2集会所	西1丁目	もみの木クラブ	第2・4木曜日 西1集会所
東3丁目	貯筋クラブ	第3火曜日 東3集会所	西2丁目	タンポポ	第1・3金曜日 西2集会所
東4丁目	健幸クラブ	第3土曜日 東4集会所	地区社協	フレッシュ百寿	第3木曜日 老人憩の家

※ コロナの感染拡大で中止になる場合もありますので、各町内にご確認下さい。